グループCSR－KPI（重要業績評価指標）2020年度目標

グループCSR 5つの重点課題	目指す姿	指　標	2020年度目標
1 防災・減災への取組み	防災・減災に資する商品・サービスなどの提供やさまざまな組織との協働プロジェクトを展開し、人々が安心・安全に暮らせる社会の実現に貢献している。	防災・減災に資する商品・サービスの開発・提供	継続的な商品・サービスの開発・提供
		NPO/NGO等と連携した防災・減災に資する地域貢献活動への参加人数 ＜取組みの狙い＞ 防災教育の普及により、多くの人々の防災に対する意識向上と正しい知識習得を促し、災害ならびに二次災害等の発生減少につなげる。	7,500人 （2019年度　14,622人）
2 健康・福祉への貢献	質の高い介護・ヘルスケアサービスなどの提供や健康・福祉の増進に資するプロジェクトを展開し、あらゆる人々がよりよく生活できる社会の実現に貢献している。	健康・福祉の増進に資する商品・サービスの開発・提供	継続的な商品・サービスの開発・提供
		社員への健康増進の取組み	継続的な社員への健康増進の取組みの実施
		健康・福祉に関する教育機会への参加人数※2 ＜取組みの狙い＞ 介護事業を行うグループとして、高齢社会で増加する認知症への正しい知識と理解を持ち、適切な対応ができる人材育成を通じて、事業の促進ならびに社会貢献を行う。 ※2 グループ社員および代理店従業員の合計人数	累計　19,800人 （2019年度末累計　17,023人）
3 地球環境問題への対応	気候変動への適応と緩和、生物多様性の保全などにバリューチェーンで対処し、新しいソリューションを提供することで、持続可能な社会の実現に貢献している。	気候変動の「適応／緩和」に向けた商品・サービスの開発・提供	継続的な商品・サービスの開発・提供
		NPO/NGO等と連携した環境保全に関する普及活動・教育機会への参加人数 ＜取組みの狙い＞ 環境保全活動や教育機会への参加により、環境に対する意識・関心を高め、自発的に行動できる人を増やすことで、環境問題の解決を促していく。	1,400人 （2019年度　1,173人）
		CO2排出量(tCO2)	2019年度比　1.6%削減
		電力使用量（kwh）	2019年度比　1.6%削減
		紙の使用量(t)	2019年度比　1.6%削減
4 よりよいコミュニティ・社会づくり	社会貢献活動や地域の文化振興に資する活動などを通じ、ステークホルダーからもっとも信頼される企業グループとして、よりよいコミュニティ・社会の実現に貢献している。	よりよいコミュニティ・社会づくりに向けた取組み	NGO/NPO等と協働した地域での社会的課題解決に向けた取組みの実施
		社会貢献活動への参加人数※3 ＜取組みの狙い＞ 社員一人ひとりの自発的な社会貢献活動を促すことで、社会的課題に鋭敏な感性を持つ人材を育成し、地域および地球規模での社会的課題の解決を目指す。 ※3グループ社員および代理店従業員の合計人数	45,000人 （2019年度　36,336人）
5 ダイバーシティの推進・啓発	基本的人権を尊重し、多様な個性を認め、ダイバーシティを推進することで、社員を含めたステークホルダーが活躍できる社会の実現に貢献している。	ダイバーシティの推進・啓発に向けた取組み	継続的なダイバーシティの推進・啓発に向けた取組みの実施
		女性管理職比率	2020年度末30%に向けた取組みの継続